共通テスト対策講座 歴史総合，日本史探究

共通テストはあくまでも「学習指導要領の範囲内」＝教科書レベルからの出題です。また、全問マークセンス方式で実施されることから、歴史系を選択した際の大きな悩みになる「漢字の暗記」が必要ありません。不穏・不毛な感じがしない、常識的なテストなんです。

怖れすぎず、油断せず試験会場に向かってもらうための講座がこれから始まります。とにかく解いて、視聴してみてください。具体的な学力にせよ、精神的な力にせよ、必ず何かが変わります。

怖くても、動こう！

伊藤賀一

目　次

本講座の受け方（予習・受講・復習）……p3
第１講　2025 年度 試作問題 第１問……p4
第２講　2025 年度 試作問題 第２問……p18
第３講　2025 年度 試作問題 第３問……p26
第４講　2025 年度 試作問題 第４問……p34
第５講　2025 年度 試作問題 第５問……p42
第６講　2025 年度 試作問題 第６問……p50

本講座の受け方（予習・受講・復習）

1，予習の仕方

「ちゃんと勉強してから」等と考えず（それじゃあいつまでたってもスタートできない)、いきなり問題を解いてください。

その際、「何も見ずに」解くことが重要です。その後の解説で、答えは出てきます。教科書や図説資料のチラ見とか、ズルをしないように。そういうクセをつけると力がつきにくいのです。

2，講義の受け方

黒板のチョークの色は、基礎が黄、標準が白、発展〔応用〕が赤です。黄と白の知識があれば解ける問題がほとんどですが、思考の過程で赤の知識があったほうが便利な場合もありますので。

必要ないと思うのであまり板書をしませんが、まとまりのある事前板書を写すときは、画面を一時停止したほうが焦らずに済みます。

3，復習の仕方

受講後に不安な部分があれば、教科書や用語集や図説資料集を見ながら、調べたい部分をサッと調べてください。それだけで OK です。これは問題演習授業＝解説が復習みたいなもの、なので、１回ごとの復習は特別必要ありません。

全体の基礎固めや苦手分野は、通年講座の基礎講座でまかなっています。

第１講　2025年度 試作問題 第1問

第１問　歴史総合の授業で，「人やモノの移動とその影響」という主題を設定し，環太平洋地域を取り上げて，各班で発表をまとめた。二つの班の発表について述べた次の文章Ａ・Ｂを読み，後の問い（**問１～９**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　25）

Ａ　上原さんの班は，19 世紀の交通革命による世界の一体化の進行に関心を持ち，太平洋がそれとどう関わったかに着目して，調べたことを**パネル１**にまとめた。

パネル１

◇交通革命とは何か

・主に 1850 年代から 1870 年代にかけて進行した，世界の陸上・海上の交通体系の一大変革を指す。

・船舶・鉄道など交通手段の技術革新と，新しい交通路の開発とによって，移動の時間・距離の大幅な短縮と定期的・安定的な移動・輸送の確立とが実現した。

◇海路における交通革命の主役＝蒸気船

〈強み〉快速で，帆船と違って風向や海流などの自然条件に左右されにくい。

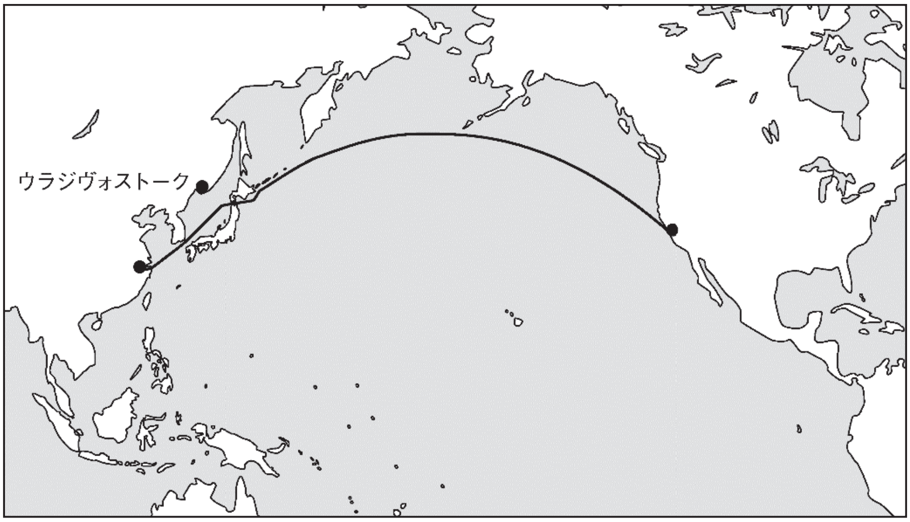
〈弱み〉燃料の［ア］の補給ができる寄港地が必要。

◇交通革命と太平洋

・18 世紀以来，ⓐ北太平洋には，欧米の船が海域の調査や物産の獲得，外交・通商の交渉などを目的として進出していた。しかし，19 世紀半ばまで，蒸気船を用いて太平洋を横断する定期的な交通は確立していなかった。

・ⓑアメリカ合衆国は，中国貿易の拡大を目指して太平洋への進出を図った。後の**図１**を見ると，代表的な貿易港である［イ］まで，アメリカ合衆国から蒸気船で最短距離で行くには，必ず日本周辺を経由することが分かる。ⓒアメリカ合衆国が，航路の安全を確保し，かつ蒸気船が往復の航海で必要とする［ア］を入手するためには，日本と関係を結ぶ必要があった。

図１　当時考えられていた太平洋横断航路



→ 1867 年，日米間の太平洋横断定期航路が開設される。

まとめ：世界周回ルートの成立で，ⓓ 1870 年代には世界の一体化が大きく進展。

問１　文章中の空欄 ア に入る語句**あ・い**と，下線部ⓒを目的になされた出来事X～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 1

ア に入る語句

あ　石　油　　　　**い**　石　炭

下線部ⓒを目的になされた出来事

X　モンロー教書（モンロー宣言）の発表

Y　日本に対するハル＝ノートの提示

Z　日米和親条約の締結

① あ ― X　　② あ ― Y　　③ あ ― Z

④ い ― X　　⑤ い ― Y　　⑥ い ― Z

問２　下線部ⓐに関連して，上原さんの班は，ロシアがアロー戦争（第２次アヘン戦争）の際に清から沿海州を獲得して，そこに**図１**中のウラジヴォストークを築いて拠点としたことを知り，ロシアの太平洋方面への進出に関する資料を集めた。ロシアによる**沿海州の獲得時期**と**資料１・２**に書かれている内容とについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 2 ］

資料１

一　今後，樺太全島はことごとくロシア帝国に属し，宗谷海峡を両国の境界とする。
二　ロシア国皇帝陛下は，引き換えに千島列島の全ての権利を日本国皇帝陛下に譲り，今後は千島全島は日本に属する。

資料２

ロシアから使節が派遣されてきたのは，女帝エカチェリーナ２世の使節ラクスマンが遣わされ，幕府に漂流民を送り届けるために来航してきたことなどが始まりであった。

① **資料１ ― 資料２ ― 沿海州の獲得**
② **資料１ ― 沿海州の獲得 ― 資料２**
③ **資料２ ― 資料１ ― 沿海州の獲得**
④ **資料２ ― 沿海州の獲得 ― 資料１**
⑤ **沿海州の獲得 ― 資料１ ― 資料２**
⑥ **沿海州の獲得 ― 資料２ ― 資料１**

問３　上原さんの班は下線部ⓑに興味を持ち，当時アメリカ合衆国政府を代表した軍人の報告書である**資料３**を見つけた。文章中の空欄 **イ** に入る語句**あ**・**い**と，**パネル１**及び**資料３**から類推できる事柄Ｘ・Ｙとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

資料３

> アメリカ合衆国とメキシコとの戦争終結の条約によって，カリフォルニア地方は合衆国に譲渡された。同地方が太平洋に面する地の利から，人々の関心は自然と商業分野の拡大に向けられた。（中略）もし，東アジアと西ヨーロッパとの間の最短の道が（この蒸気船時代に）アメリカ合衆国を横切るならば，わが大陸が，少なくともある程度は世界の交通路となるに違いないことは十分明白であった。

イ **に入る語句**

あ　上　海　　　　**い**　広　州

パネル１及び資料３から類推できる事柄

Ｘ　アメリカ合衆国は，自国がヨーロッパから東アジアへの交通路になることを警戒している。

Ｙ　アメリカ合衆国の見通しが実現するためには，大陸横断鉄道の建設と太平洋横断航路の開設との両方が必要である。

① あ ― Ｘ
② あ ― Ｙ
③ い ― Ｘ
④ い ― Ｙ

問４　上原さんの班は，発表内容をさらに深めるため，下線部ⓓの内容に当てはまる歴史上の事柄について調べた。その事柄として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

① ドルを基軸通貨とする国際通貨体制の成立
② 自由貿易のための世界貿易機関(ＷＴＯ)の設立
③ ヨーロッパ各国の東インド会社が主導したアジア貿易
④ 海底電信ケーブルの敷設が進んだことによる通信網の拡大

B　佐藤さんの班は，環太平洋地域における人の移動に関心を持ち，沖縄県からの移民・出稼ぎがどのように広がっていったのかに着目して，調べたことを**パネル 2 ～ 4** にまとめた。

パネル 2

移民・出稼ぎの始まり

・沖縄県からの海外移民は 1899 年のハワイ移民が最初。その後，中南米諸国や東南アジアなどへも広がった。

・第一次世界大戦後の不況で沖縄経済は大打撃を受け，移民が急増。その主要な行先は南洋諸島。大阪など本土への出稼ぎも急増した。

・沖縄からの移民先と重なるように，ⓔ<u>大阪商船の定期航路</u>が南北アメリカ大陸へも拡大。沖縄から大阪への定期航路は，1925 年には大阪商船が独占した。

パネル 3

太平洋戦争(アジア太平洋戦争) の影響

・ⓕ<u>移民先である南洋諸島や東南アジア</u>が戦場となった。多くの沖縄県出身者が犠牲となったが，生き残った移民の多くは，戦後沖縄へとⓖ<u>引き揚げ</u>た。

・ハワイや中南米諸国への移民の多くは，そのまま現地にとどまった。

・本土への出稼ぎ者は，阪神間・京浜間などに集住地域を形成しており，定住する人たちも多かった。

パネル 4

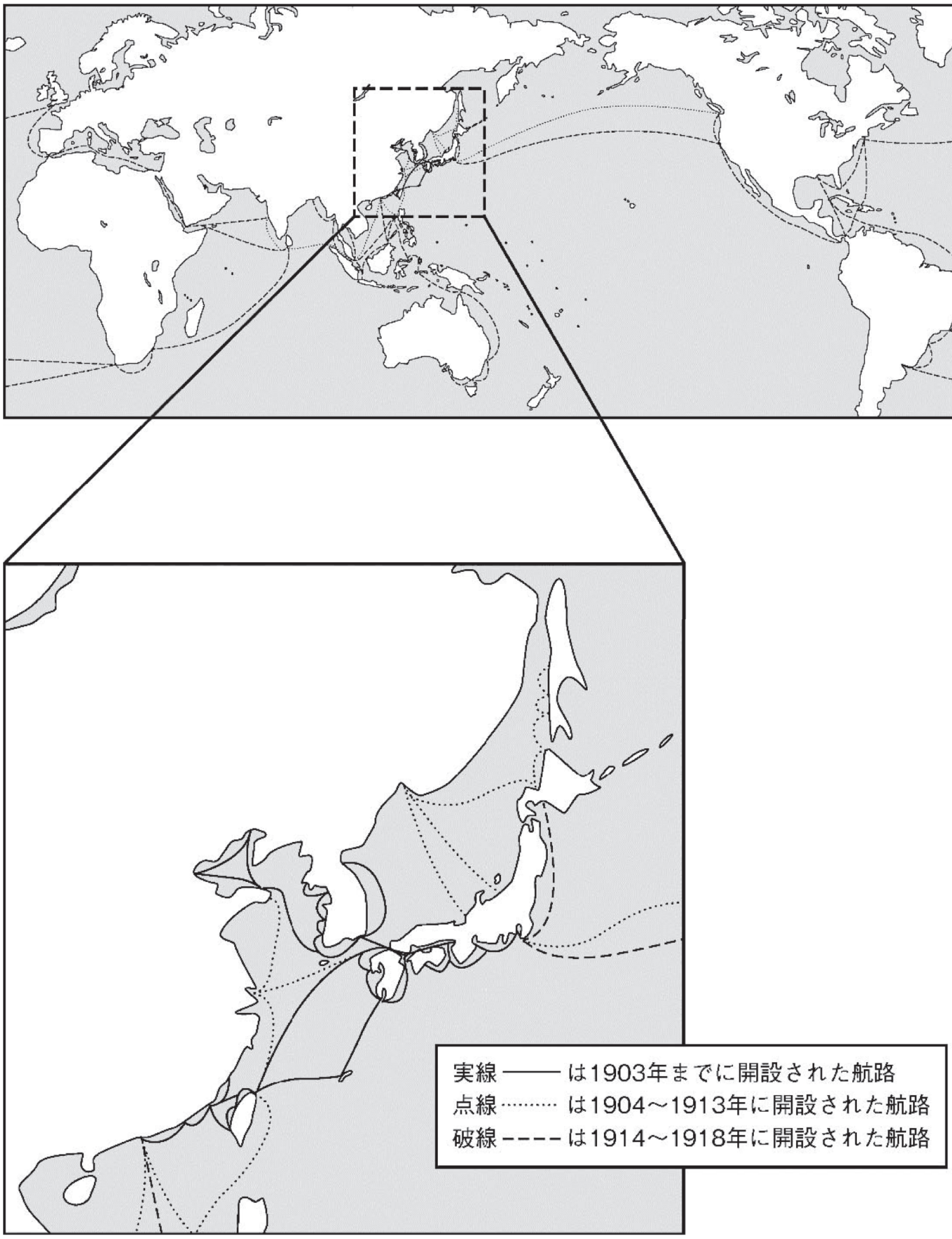
米軍による占領と新たな移民・集団就職

・沖縄戦によって沖縄は日本本土と切り離され，米軍に占領された。ⓗ<u>南洋諸島も，戦後アメリカ合衆国の統治下に置かれ，数々の核実験が実施された</u>。その際，島民たちは自分たちの住む島から移住を強いられた。

・1950 年代には，米軍が，占領下の沖縄で基地を拡張。強制的に土地を接収された人々の一部は，南米などに移民した。1960 年代には，日本本土に向けて，日本復帰前の沖縄からも集団就職が実施された。

問５　佐藤さんの班は，海外への航路の拡大に興味を持ち，下線部ⓔについて，大阪商船の主な定期航路を時期別に示した**図２**を見つけた。**図２**について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **5**

図２



① 1903 年までの定期航路は，当時の日本が領有していた植民地の範囲にとどまっていたと考えられる。

② 南樺太は，日本の領土となったので，定期航路に加えられたと考えられる。

③ 1913 年以前の中南米諸国への移民は，移民先まで定期航路を利用していたと考えられる。

④ 第一次世界大戦中にスエズ運河が開通したことによって，ヨーロッパまで定期航路を延ばしたと考えられる。

問 6　佐藤さんの班は，移民先となった地域の歴史にも興味を持った。下線部ⓕの地域の歴史に関して述べた次の文**あ**・**い**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6

あ　ドイツ領南洋諸島は，カイロ会談の結果，日本の委任統治領となった。

い　フィリピンは，太平洋戦争が始まった時，アメリカ合衆国の植民地であった。

① **あ** ― 正　**い** ― 正

② **あ** ― 正　**い** ― 誤

③ **あ** ― 誤　**い** ― 正

④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

問７　佐藤さんの班は，下線部ⓖに関連する資料として，太平洋戦争(アジア太平洋戦争）後における，日本本土への国・地域別の復員・引揚げ者数をまとめた表を見つけた。この**表**について述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。［７］

表　日本本土への国・地域別の復員・引揚げ者数(単位：千人)

国・地域	軍人・軍属の復員	民間人の引揚げ
ソ　連	454	19
満　洲	53	1,219
朝　鮮	207	713
中　国	1,044	497
台　湾	157	322
東南アジア	807	85
オーストラリア	130	8
沖　縄	57	12
総　計	3,107	3,190

（2015 年３月現在，厚生労働省まとめ）

（注）　いずれの国・地域も，99.7％以上が 1956 年までに復員・引揚げを終えている。

（注）　一部の国・地域を省略したため，各欄の合計と「総計」の数字とは一致しない。

①　シベリアに抑留された者の復員数と，満洲・中国からの復員数を合わせると，復員数全体の３分の２を超えていることが読み取れる。

②　引揚げ者数が復員数を上回っている国・地域は，日本が植民地としたり事実上支配下に置いたりしたところであることが読み取れる。

③　東南アジアからの復員が中国に次いで多いのは，太平洋戦争中に日本軍が占領したからであると考えられる。

④　沖縄から日本本土への引揚げ者がいたのは，沖縄がアメリカ合衆国の軍政下に置かれたからであると考えられる。

問８　下線部ⓗに関連して，南洋諸島の一つであるマーシャル諸島では，戦後にアメリカ合衆国によって水爆実験が行われた。佐藤さんの班は，この実験をきっかけに科学者たちによって1955年に発表された「ラッセル＝アインシュタイン宣言」にも興味を持った。その一部である**資料４**から読み取れる事柄**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［８］

資料４

> そのような爆弾が地上近く，あるいは水中で爆発すれば，放射能を帯びた粒子が上空へ吹き上げられます。これらの粒子は死の灰や雨といった形で次第に落下し，地表に達します。日本の漁船員と彼らの漁獲物を汚染したのは，この灰でした。（中略）
>
> 軍備の全般的削減の一環として核兵器を放棄するという合意は，最終的な解決に結び付くわけではありませんが，一定の重要な目的には役立つでしょう。
>
> 第一に，緊張の緩和を目指すものであるならば何であれ，東西間の合意は有益です。第二に，核兵器の廃棄は，相手がそれを誠実に履行していると各々の陣営が信じるならば，真珠湾式の奇襲の恐怖を減じるでしょう。（中略）それゆえに私たちは，あくまで最初の一歩としてではありますが，そのような合意を歓迎します。

あ　核の平和利用を推進していこうとする姿勢が読み取れる。

い　核兵器の放棄という合意が，軍備の全般的削減に役立つと考えていることが読み取れる。

う　第二次世界大戦の経験を基に，対立する相手陣営側の核兵器の廃棄を一方的に先行させようとする姿勢が読み取れる。

え　第五福竜丸の被曝（ひばく）を，事例として取り上げていることが読み取れる。

①　あ・う　　②　あ・え　　③　い・う　　④　い・え

問９　上原さんの班と佐藤さんの班は，環太平洋地域における人やモノの移動とその影響についての発表を踏まえ，これまでの授業で取り上げられた観点に基づいて，さらに探究するための課題を考えた。課題**あ・い**と，それぞれについて探究するために最も適当と考えられる資料W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 9 ］

さらに探究するための課題

あ　自由と制限の観点から，第二次世界大戦後における太平洋をまたいだ経済の結び付きと社会への影響について探究したい。

い　統合と分化の観点から，海外に移住した沖縄県出身者と移住先の社会との関係について探究したい。

探究するために最も適当と考えられる資料

W　アメリカ合衆国における，日本からの自動車輸入台数の推移を示した統計と，それを批判的に報じたアメリカ合衆国の新聞の記事

X　アジア太平洋経済協力会議（APEC）の参加国の一覧と，その各国の１人当たり GDP を示した統計

Y　沖縄県出身者が海外に移住する際に利用した主な交通手段と，移住に掛かった費用についてのデータ

Z　移民が移住先の国籍を取得する条件と，実際に移住先で国籍を取得した沖縄県出身者の概数

①　あ ― W　　い ― Y
②　あ ― W　　い ― Z
③　あ ― X　　い ― Y
④　あ ― X　　い ― Z

第 1 講　2025年度 試作問題 第 1 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 1 問 (25)	1	1	6	3
	2	2	4	3
	3	3	2	3
	4	4	4	3
	5	5	2	2
	6	6	3	2
	7	7	1	3
	8	8	4	3
	9	9	2	3

第 2 講　2025年度 試作問題 第2問

第 2 問　次の文章は，学びの歴史に関する大学生によるオンライン上の会話である。この文章を読み，後の問い（**問 1 ～ 5**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

ひ　ろ：自宅でデジタル図書館を利用したり，海外の大学の講義も受けられる時代になったけど，学びのあり方には時代ごとの特徴がありそうだね。

さ　と：そうだね。「国立国会図書館デジタルコレクション」で「湯島聖堂の図」を見つけたよ。そこに**資料 1** のような説明書きが添えられていた。

ひ　ろ：ⓐ**資料 1** の筆者がそれまでの学問の歴史をどのように振り返ったのかが読み取れるね。でも，この湯島聖堂に設立された昌平坂学問所で学べたのは，武士に限られていたよ。

さ　と：**資料 1** の波線部の奨学院・勧学院は，大学で学ぶ人たちのための施設だけど，この時代の大学への入学資格は，ほぼ貴族の子弟に限られていたね。でも，ⓑ上級貴族の子弟はほとんど入学せず，大学は下級官僚の養成機関になったみたい。

ひ　ろ：大学という呼称は同じでも，「国立公文書館デジタルアーカイブ」で見つけた**資料 2** は別の時代の大学だね。

さ　と：**資料 1** が作られた後，［ア］によって西洋の学問が学びやすくなった。**資料 2** は，欧米の制度を参考にして高等教育の充実を目指すようになった時代のものだよね。

ひ　ろ：**資料 2** からは，当時の政府が大学設置に込めた意味が読み取れて興味深いよ。その後の学問と，国家や社会との関わり方について見てみると，第二次世界大戦の反省を踏まえて［イ］が戦後に発足している。

さ　と：一方で，一般の人々の学びについて考える場合は，**資料 3** の時代から**資料 4** の時代までの間の変化は大事かもね。**資料 3** からは，集まった人々が僧侶の講釈を聴いて仏教的な教養を学ぶ様子が見て取れ，**資料 4** では，小学生が単に聴くだけではない学びをしている様子が見て取れる。

ひ　ろ：学問の進展と人々の学びの変化には，どのような関係があるのかな？

問１　下線部ⓐに関して**資料１**から読み取れる次の事柄**あ～え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

資料１　湯島聖堂を描いた図にある説明書き(大意)

文武天皇の時に至ってますます聖賢を崇(あが)め，初めて釈奠(せきてん)(注1)を行ったので，延喜・天暦の世に及んで学問がないところはなかった。(その後，年月が経過すると）奨学院・勧学院・足利の読書堂(注2)，その名を知る者は希(まれ)となった。北条氏が天下に執権すると，文庫を金沢に建てて儒仏の書を収蔵したが，(中略）十世にならずしてその権を失い，文庫もまた無くなった。今や治教が立派になり，儒学の道は将軍とともに，この学問を助けている。ここに聖堂を建てるのは，実に一人の心は千万人の心である。将軍が儒学の古典を大切にし，人々もまたその教えを学ぶ。どうして我が国の幸いでないことがあろうか。

(注1) 釈奠：孔子を祭る行事。　(注2) 足利の読書堂：足利学校のこと。

あ　筆者は，湯島聖堂の建立を歓迎している。
い　筆者は，金沢文庫の消滅後に足利学校ができたと考えている。
う　筆者は，江戸幕府が儒学を重んじていることを述べている。
え　筆者は，院政期から江戸時代末までの学問の盛衰について述べている。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

問２　下線部ⓑについて，上級貴族の子弟が大学に入学しなかった理由を述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 11

① 朝廷から大連などの氏姓を与えられて，身分を保障されていたから。
② 蔭位の制によって，高い政治的地位とそれに伴う収入を得られたから。
③ 閑谷学校や懐徳堂などで，優れた学問を学べるようになったから。
④ 文官任用令の自由任用制によって，高級官吏になることができたから。

問３　**資料２**から読み取れることを述べた文として**誤っているもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 12

資料２　「台北帝国大学官制ヲ定ム」に付された理由書

> 台湾は，これら東洋・南洋・太平洋方面の学術研究に最も便なる位置にある(中略) 近時，台湾在住者は一般に向学心が大いに進み，その子弟に大学教育を受けさせる者が著しく増加する傾向がある。そうしてハワイや香港等は言うまでもなく，対岸中国の各地においてさえ少なくない大学を有するのに，独り台湾においてこれを有さないために，大学教育を受けようとする者は去って内地に赴き，または米国及び中国に行く者がだんだん多くなっている。(中略) 本大学は帝国の学術的権威を樹立し，統治上の威信を確保しようとするために，既設官立総合大学の例により，これを帝国大学となすものとする。

(「台北帝国大学官制ヲ定ム」国立公文書館所蔵)

① 台湾在住者の間に，高度な教育を求める動きが高まっている。
② 台湾の地の利を生かして帝国大学を設置しようとしている。
③ 台湾から欧米や中国の大学への進学を，さらに促進しようとしている。
④ 学術研究拠点を設けることが，日本の台湾統治に有効である。

問４　文章中の空欄 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

① **ア** ― 奉書船制度の導入　　**イ** ― 理化学研究所
② **ア** ― 奉書船制度の導入　　**イ** ― 日本学術会議
③ **ア** ― 漢訳洋書輸入の禁の緩和　　**イ** ― 理化学研究所
④ **ア** ― 漢訳洋書輸入の禁の緩和　　**イ** ― 日本学術会議

問５　**資料３・資料４**に関して述べた次の文**あ・い**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 14

資料３　法然上人絵伝

（TNM Image Archives）

編集部追記：編集の都合により代替写真に差し替えております。

資料４　小学校の授業風景(大正期)

（福井県立歴史博物館）

あ　**資料 3** と**資料 4** では，学んでいる人々は特定の身分や性別に限定されていた。

い　**資料 3** の時代から**資料 4** の時代に至るまでに，庶民の間に読み書きや計算の能力が広まった。

① **あ** ― 正　**い** ― 正	② **あ** ― 正　**い** ― 誤
③ **あ** ― 誤　**い** ― 正	④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

第 2 講　2025年度 試作問題 第 2 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号(配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 2 問 (15)	1	10	1	3
	2	11	2	3
	3	12	3	3
	4	13	4	3
	5	14	3	3

第３講　2025年度 試作問題 第3問

第３問　修学旅行で藤原宮跡の資料館を訪れ，展示されていた木簡の解説シートをもらった。そこで，旅行後の日本史探究の授業でグループ学習を行い，木簡を手掛かりにして，前後の時代と比較した藤原京の時代の特徴について考察し，発表することになった。アキラさん・ラナさん・カオリさんのグループは，次の**解説シート**の木簡を担当した。これを読み，後の問い（**問１～４**）に答えよ。（配点　15）

解説シート

展示番号２　藤原宮跡出土木簡

【木簡に書かれている文字】

・（表）□於市□〔沽カ〕遣糸九十斤蝮王　猪使門

・（裏）□月三日大属従八位上津史岡万呂

（注）□は欠損により読めない文字，〔沽カ〕は墨の跡(あと)により「沽」と推定されることを示す。

【解説】

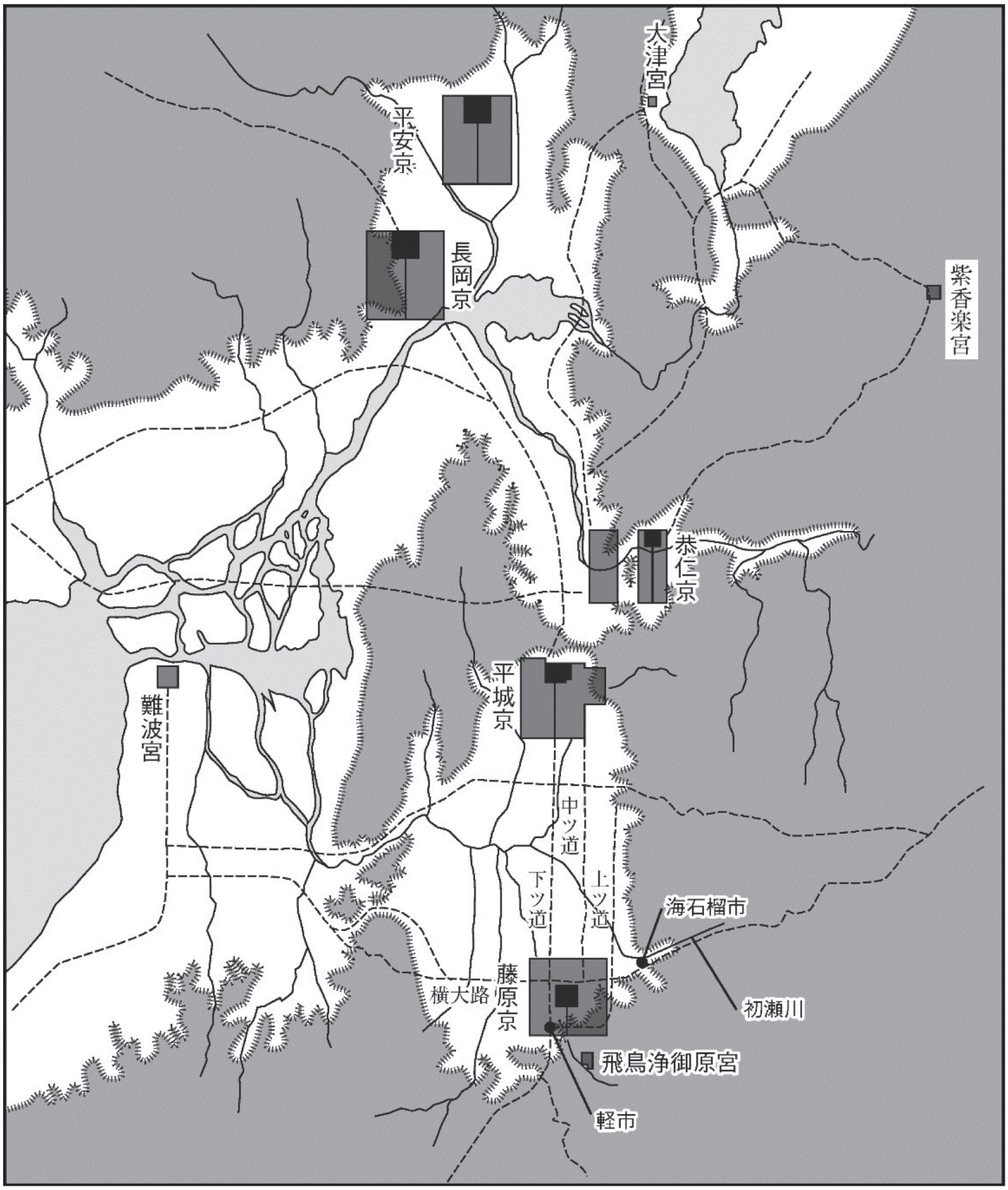
「沽(こ)」は「売る」という意味であり，この木簡は，ある月の３日に，ある役所の大属(だいさかん)（役所に属（主典）が複数いる場合，その上位の者）であった津史岡万呂(つのふひとおかまろ)という人物が，市において糸90斤(きん)（約54kg）を売るように担当者に指示したものと推測される。奈良時代の古文書によれば，役所が市で必要なものを調達していたことが分かるので，この場合も，糸を売却して他の物品を入手していたのだろう。年の記載がないが，官職と位階の表記から，この木簡は大宝令の施行後に書かれたものであることが分かる。大宝令では，京に官営の市が設けられ，市司がそれを監督した。

「蝮王(たじひ)」は門の名で，蝮王門と猪使(いつかい(いかい))門はいずれも藤原宮の門である。おそらく担当者はこれらの門を通って藤原宮内の役所から糸を運び出し，京内の市で売ったのであろう。

（「藤原宮木簡一 解説」奈良文化財研究所所蔵より作成）

問１　発表の準備のために，アキラさんは次のような**図**と**メモ**を用意した。これらに関して述べた後の文**あ・い**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

図　古代の都城と交通路



（「日中古代都城図録」奈良文化財研究所所蔵より作成）

アキラさんのメモ

【調べたこと】

藤原京の前後の時代には，物品の売買や流通はどうなっていたのか。

・飛鳥の近郊には，藤原京が造られる前から上ツ道・中ツ道・下ツ道・横大路という道があり，それらの道沿いに海石榴市（つばいち）・軽市（かるのいち）などがあった。

・難波宮の近隣には難波津があり，西日本を中心に，時には中国大陸・朝鮮半島からも物品が集まった。

【疑問点】

物品の売買・流通と交通路はどのように関わるのか。また，藤原京はなぜこの場所に造営されたのだろうか。

あ　海石榴市の近くを流れる初瀬川は，難波宮方面へ通じている。

い　藤原京と平安京とでは，水運に利用される河川の水系が異なっている。

①　**あ**　―　正　　**い**　―　正　　②　**あ**　―　正　　**い**　―　誤

③　**あ**　―　誤　　**い**　―　正　　④　**あ**　―　誤　　**い**　―　誤

問２　発表の準備のために，ラナさんは次のような**メモ**を作成した。この**メモ**を読み，後の問い(1)・(2)に答えよ。

ラナさんのメモ

【調べたこと】

解説シートにある津史岡万呂は，どのような人物だったのか。

・津氏は百済からの渡来人を先祖とする氏族。ⓐ<u>百済からは，古墳時代以来，多くの人々が日本列島にやって来た</u>。

・史は，文筆を掌（つかさど）った渡来系の氏族に与えられた姓（かばね）。

・藤原京時代の役所では，木簡や紙の文書が仕事で多用されたため，岡万呂のような文筆の才能がある渡来人の子孫が役人になり，糸などの物品の管理をしていたのだろう。

【疑問点】
渡来人の子孫は，どのような経緯で律令制下に役人として活躍するようになったのか。また，この役所の糸は，どのような経緯で藤原京にもたらされ，この役所は，糸を売る代わりに何を入手していたのだろうか。

(1)　ラナさんは，渡来人やその子孫について考えるため，下線部ⓐについて，さらに調べてみた。下線部ⓐに関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

Ⅰ　白村江の戦いの後，百済の亡命貴族の指導により朝鮮式山城が築かれた。
Ⅱ　百済から五経博士が渡来し，儒教を伝えた。
Ⅲ　飛鳥寺の建立には，百済が派遣した技術者が参加した。

①　Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ　　②　Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ　　③　Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④　Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ　　⑤　Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ　　⑥　Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

(2)　ラナさんたちは，この木簡に見える糸の売買について，**解説シート**を基に話し合い，意見を出し合った。次の意見**あ**～**え**について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 17

あ　この糸は，部民制によって諸国から藤原京に運ばれたのだろう。
い　この糸は，大宝令制によって諸国から藤原京に運ばれたのだろう。
う　役所で仕事に用いる紙や墨を入手するため，市で糸を売ったのだろう。
え　役人に支給するための明銭を入手するため，市で糸を売ったのだろう。

①　**あ・う**　　②　**あ・え**　　③　**い・う**　　④　**い・え**

問３　発表の準備のために，カオリさんは次のような**メモ**を用意した。カオリさんは，疑問点について，後の**あ・い**の事柄から考えてみることにした。**あ・い**と，それぞれに関連する文W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 18

カオリさんのメモ

【調べたこと】

蝮王門・猪使門は，藤原宮のどこにあったのか。

・これらの門は，門の名の類似から，それぞれ平安宮の北側にあった「達智門(たっち)」「偉鑒門(いかん)」に相当するので，藤原宮の北側にあったと推定できる。

・平安宮の門の名は，嵯峨天皇の時に唐風に改められた。また嵯峨天皇は，天皇の権威を強化するため，宮廷の儀式を唐風の儀礼に基づいて整えた。

【疑問点】

藤原京の時代以降の唐風化の進展はどのようなものだったのか。

事　柄

あ　橘逸勢は，平安宮の門に掲げられた門の名を記した額を書いたとされる。

い　外国使節を接待するための鴻臚館が平安京に設けられていた。

関連する文

W　唐風の書が広まり，後に三筆と称される能書家が登場した。

X　平安宮の門は，唐から伝わった大仏様の建築様式で建てられた。

Y　渤海から使節がたびたび来日し，使節を迎える場で貴族が漢詩を作った。

Z　高句麗から使節がたびたび来日し，使節を迎える場で貴族が漢詩を作った。

①	あ ― W	い ― Y	②	あ ― W	い ― Z
③	あ ― X	い ― Y	④	あ ― X	い ― Z

問４　アキラさんたちは，考察した内容を**ポスター**にまとめて発表することにしたが，事前に内容を確認したところ，誤っている部分が見つかった。発表の内容として**誤っているもの**を，**ポスター**内の下線部①～④のうちから一つ選べ。 19

ポスター

◎前後の時代と比較した藤原京の時代の特徴
⇒律令制の施行により，中央集権的な国家の建設が進んだ時代

● 都城の立地について【前掲の**図**参照】
藤原京は，幹線道路や河川が利用できる交通の要地を選んで造営されている。①交通の要地を選んだ点は，藤原京の後に造営された平城京・長岡京・平安京にも共通する。

● 商品の流通について
藤原京には官営の市が設けられ，役所も市で必要なものを入手した。②官営の市で売買される商品は，鎌倉時代の定期市とは異なり，運脚と呼ばれる輸送業者が各地から運んできた。

● 渡来人について
③朝鮮半島などから多くの人が渡来し，先進的な文化が伝えられてきたが，渡来人が持つ高度な知識や技術は伝承され，その子孫たちは藤原京の時代にも政務の運営に貢献した。

● 中国文化の影響について
④藤原京は，中国の都城制に倣って造営された都であった。平安時代初期には一段と唐風化が進み，天皇の権威を強化するため，中国的な宮廷儀式の整備が進んだ。

第３講　2025年度 試作問題 第３問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

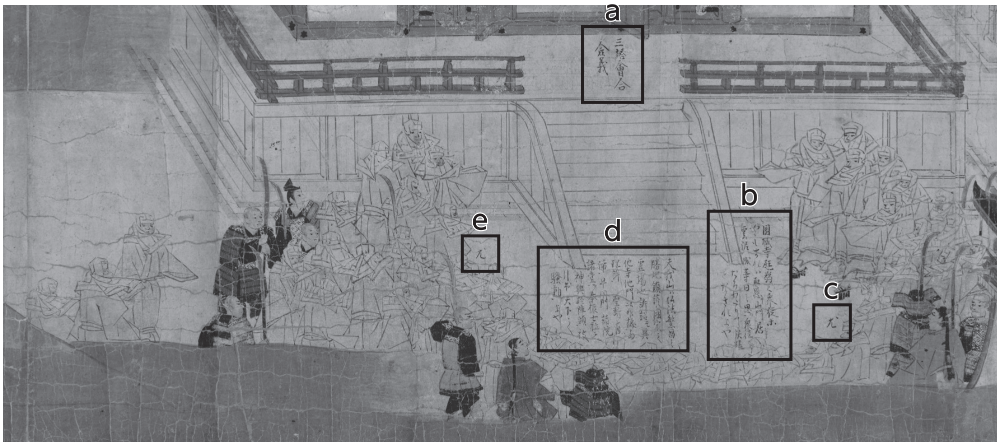
問題番号(配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第３問 (15)	1	15	1	3
	2	16	4	3
		17	3	3
	3	18	1	3
	4	19	2	3

第４講　2025年度 試作問題 第4問

第４問　日本史探究の授業で，中世社会における様々な権力と，それらによる対立・紛争の解決方法について，Ａ班とＢ班に分かれて，資料を基に追究した。次の文章**Ａ**・**Ｂ**を読み，後の問い（**問１～５**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

Ａ　Ａ班では，授業での発表に向けて，中世における新しい権力の登場を示す資料や，対立・紛争の解決方法に関わる資料を準備し，班内で話し合った。

資料１　『天狗草紙』



（CalBase）
編集部追記：編集の都合により代替写真に差し替えております。

資料２　御成敗式目23条

一　女人養子の事

右，法意(注 1)の如(ごと)くんば之(これ)を許さずと雖(いえど)も，大将家の御時以来，当世に至るまで，其(そ)の子無きの女人ら，所領を養子に譲与する事，不易(ふえき)(注 2)の法，勝計(しょうけい)すべからず(注 3)。加之(しかのみならず)，都鄙の例，先蹤(せんしょう)(注 4)惟(こ)れ多し。評議の処，尤(もっと)も信用に足るか。

(注 1) 法意：朝廷の法律家による法解釈。　(注 2) 不易：変わらないこと。

(注 3) 勝計すべからず：数え切れない。　(注 4) 先蹤：先例。

資料３　北条泰時書状

この式目はただ仮名（かな）を知れる者の世間に多く候如く，あまねく人に心得やすからせんために，武家の人へのはからひのためばかりに候。これによりて京都の御沙汰，律令のおきて聊（いささか）もあらたまるべきにあらず候也。

高　木：**資料１**は，鎌倉時代の絵だよ。aの部分に，比叡山延暦寺の僧侶たちによる合議の場面であると書いてあるね。

井　澤：覆面姿で，輪を作って集まっているね。鎧（よろい）や甲（かぶと）を身に着けた人たちもいる。まさに，［ア］と呼ばれる人たちを描いた絵なんだね。

菊　田：bの部分では，自分たち延暦寺と対等の立場に立とうとしている園城寺を非難しているよ。

高　木：dの部分では，「私たちの山は，仏法が栄えている地勢の優れた地であり，［イ］の霊場です。」と言っているね。そして，訴訟の際には道理によらないことを主張しても認められるとして，「もし朝廷の判決が滞った場合には，神輿を内裏周辺まで担ぎ込もう」と言っているよ。

菊　田：cとeの部分では，bやdの意見に賛成して「尤（もっとも）」と言っている。

井　澤：訴訟の準備の様子を描いた絵なんだね。自分たちの寺を国家の安泰を祈る「［イ］の霊場」と述べている点に，古代との連続性を感じるよ。

菊　田：それでも，dのような主張をしている点は，中世ならではの新しい動きだよね。僧侶の中に，［ア］のような武装した人々が含まれているところも，中世ならではだと思うよ。

高　木：中世ならではの新しい動きといえば，私が見つけてきた**資料２**も，武家が新たに法を定めていることを示している点で重要だと思うよ。

井　澤：でも，冒頭部分に，わざわざ朝廷の法律家の解釈に配慮するような文章があるのは，少し気になるなあ。

高　木：なので，幕府の法令がどのような方針で定められたのかを考えるために，もう一つ，**資料３**を用意してみたよ。

菊　田：中世の法や訴訟を取り巻く環境は，なかなか複雑なんだね。発表するときは，教室のみんなが混乱しないよう整理して発表しよう。

問１　文章中の空欄 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

① **ア** ― 僧　兵　　**イ** ― 鎮護国家
② **ア** ― 僧　兵　　**イ** ― 立正安国
③ **ア** ― 法華宗徒　　**イ** ― 鎮護国家
④ **ア** ― 法華宗徒　　**イ** ― 立正安国

問２　**資料２**に関して説明した次の文**あ～え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

あ　朝廷が定めていた法の内容を，幕府の法として制定した。
い　朝廷が定めていた法とは異なる内容を，幕府の法として制定した。
う　女性が養子を取って所領を譲る先例はなかった。
え　子供のいない女性が養子を取り，その養子に所領を譲ることを認めた。

①　**あ・う**　②　**あ・え**　③　**い・う**　④　**い・え**

問３　**資料１～３**に関連して，新しい権力が台頭した中世社会のあり方について述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

①　寺院が朝廷に対し訴訟をする際には，強訴も行われたため，朝廷は，武士の力を借りてこれに対応した。
②　鎌倉幕府成立後も，幕府に属さない武士が公家に組織されていたり，武装した僧侶が寺院に組織されていたりした。
③　鎌倉幕府が御成敗式目を定めたことによって，律令をはじめとする朝廷の法は効力を失い，朝廷が裁判を行うこともなくなった。
④　荘園支配をめぐって地頭と争う際には，公家や寺社などの荘園領主も鎌倉幕府に訴訟を提起した。

B　Ｂ班では，人々が対立・紛争を解決し秩序を構築するためにどのようなことを行ったかについて発表するため，資料を集めて先生に相談した。

資料４　1373 年５月６日　松浦党一揆契状写

一　この一揆の構成員の中で所領支配に関する合戦を始めとする紛争が発生した時は，話し合いを行い，賛同者の多い意見によって取り計らう。

一　この一揆の構成員の中で裁判を行う時は，兄弟・叔父甥(おい)・縁者・他人にかかわらず，道理・非儀についての意見を率直に述べるべきである。

先　生：みなさんが見つけてきた資料は，多くの人々が紛争の解決や秩序の構築のための方法について取り決め，それを守ることを連名で誓約した文書ですね。

鈴　木：**資料４**はⓐ国人の一揆が作成したものです。国人は居住している所領の支配を強化した武士で，鎌倉時代の地頭の子孫も多く含まれていました。戦国時代の資料には，紛争解決について「同輩中での喧嘩については，殿様の御下知・御裁判に違背してはならない」と記されたものもありました。

鄭　　：**資料４**も戦国時代の資料も同じように多くの人々が紛争の解決方法について誓約していますが，南北朝時代と戦国時代とでは，紛争解決の方法が変化しているようです。権力のあり方が変化しているのではないかと思います。

先　生：時代の変化が捉えられそうですね。実際の紛争解決の事例も探してみるとよいと思います。

問４　**資料４**及び下線部ⓐに関して説明した次の文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 23

あ　国人の一揆は自立性が強く，守護の支配に抵抗することもあった。

い　一揆内部での話し合いの結論は，年長者の意見によって決定された。

う　構成員間での紛争は，一揆外部の権力に依存して解決しようとした。

え　裁判の際は，個人的な人間関係によらない公正な態度が求められた。

①　**あ・う**　　②　**あ・え**　　③　**い・う**　　④　**い・え**

問５　Ｂ班ではさらに調査を行い，中世後半から近世への権力の変化についてまとめた。そのまとめの文章として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 24

①　戦国大名の中には，法を定めて，当事者同士の私闘による紛争解決を禁止しようとするものも現れた。

②　戦国大名は，国力を増し軍事力を強化するため，領国内の産業の発展に努めた。

③　全国の統一を進めた織豊政権は，戦国大名だけでなく，寺社勢力をも従えていった。

④　戦国大名がキリスト教を警戒して海外との交流を禁じたことが，江戸時代のキリスト教禁止につながっていった。

第４講　2025年度 試作問題 第４問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号(配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第４問 (15)	1	20	1	3
	2	21	4	3
	3	22	3	3
	4	23	2	3
	5	24	4	3

第５講　2025年度 試作問題 第5問

第５問　日本史探究の授業で，江戸時代の政治や社会について考察することとなった。そこで青山さんと内藤さんは，幕府の直轄都市である大坂を事例に発表することにした。このことに関連する後の問い（**問１～５**）に答えよ。（資料は，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

問１　青山さんは，当時の大坂を理解する手掛かりとして人口の問題に興味を持ち，発表の準備のために**表**と**メモ１**を用意した。**メモ１**中の空欄［ア］に入る文**あ**・**い**と，空欄［イ］に入るものとして適当な文**X**・**Y**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［25］

表　大坂菊屋町の住民の人数　　（単位：人）

年	a 地主・家持	b 地借・借家	c 奉公人	d 住民全体（a＋b＋c）
寛永16（1639）	49	39	7	95
寛文元（1661）	48	86	16	150
天和２（1682）	73	246	86	405
正徳３（1713）	68	513	129	710
享保18（1733）	66	432	118	616
宝暦５（1755）	83	401	152	636
天明元（1781）	41	413	101	555
寛政12（1800）	33	429	146	608
文政２（1819）	35	380	182	597
天保12（1841）	28	363	178	569
慶応２（1866）	44	305	167	516

（『大坂菊屋町宗旨人別帳』より作成）

メモ１

【調べたこと】
・江戸時代の都市は，人々が居住する多数の町により構成されていた。
・それぞれの町には，a 自分の持っている土地・家屋に住む地主・家持（とその家族），b 借りた土地や家屋に住んでいる地借・借家（とその家族），c 地主・家持や地借・借家のもとに住み込みで働く奉公人，の３種類の住民がいた。
・**表**は，都市大坂を構成する町の一つである菊屋町の住民について，a・b・c 及び d 住民全体（a＋b＋c）の人数をおおむね 20～30 年ごとに整理したもの。
【**表**から分かること】
・［ア］。
・d の人数の増加率は 1661～1682 年の期間が最も高く，この期間に d の人数は 2.7 倍に増えている。
【考えたこと】
・1661～1682 年の期間に d の人数の増加率が最も高い背景としては，［イ］，大坂の経済が発展したことがあるのではないか。

［ア］に入る文

あ　d の人数は，17 世紀に増加し，18 世紀初頭にピークを迎える
い　d の人数に占める a の人数の割合は，18 世紀初頭にピークを迎える

［イ］に入る文

X　田沼意次が商業や商品生産を活発にするために積極的な政策を行い
Y　西廻り航路を河村瑞賢が整備し，全国の物資が集まるようになって

①　あ ― X　　②　あ ― Y　　③　い ― X　　④　い ― Y

問２　青山さんは，大坂の歴史を調べるうち，幕府から住民に様々な法令が出されていることを知った。そこで 1735 年に出された法令（**資料１**）を取り上げ，その内容を読み解いた。これについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。【26】

資料１

米値段次第に下値（したね）(注 1) にあい成り，武家ならびに百姓難儀の事にて，町人・諸職人等に至るまで商（あきな）い薄く，かせぎ事これなく，世間一統の困窮におよび候あいだ (注 2)，当冬より江戸・大坂米屋ども，諸国払い米 (注 3)，（中略）大坂は米一石につき銀四十二匁以上に買い請（う）け申すべく候。

（注 1）　下値：安い値段。

（注 2）　あいだ：～ので。～ゆえ。

（注 3）　払い米：領主が売り払う米。

①　この法令は，徳川家光が将軍であった時期に出されている。

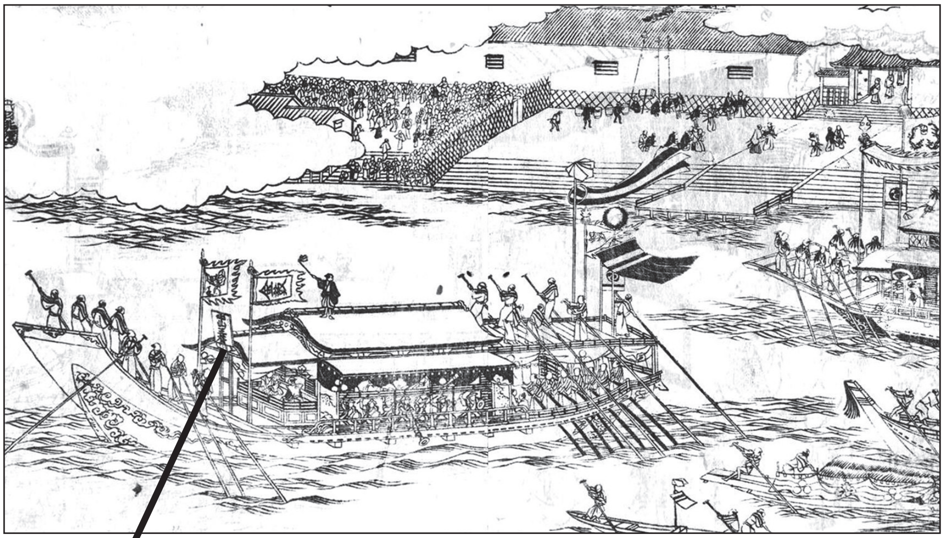
②　大坂では米の価格を主に金貨の単位で表した。

③　この法令は，諸国からの米を大坂の米屋が購入する際の価格の上限を定めている。

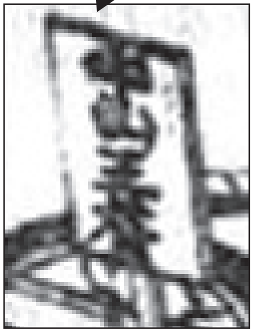
④　武士は米（石高）を基準に収入を得るため，米価が下落すると生活が苦しくなる。

問３　青山さんは，大坂とその周辺地域の名所・旧跡などを解説した 1796～1798 年刊行の『摂津名所図会』を図書館で見つけたが，そこには大坂の港の風景を描いた挿絵（**資料２**）が収められていた。そこで青山さんは，**資料２**について調べ，**メモ２**を作成した。**メモ２**中の空欄【ウ】・【エ】に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。【27】

資料２　大坂の港の風景を描いた『摂津名所図会』の挿絵



（国立国会図書館所蔵）



（注）　王苻：王府と同じ。

メモ２

資料２は，西日本の諸大名などが船の乗り降りをした大坂の港の風景である。ここでは，将軍のもとへ派遣された［ウ］の使節の乗る船が大坂の港に到着し，それを見物しようとしたと思われる多くの人々が集まっている。また，船の正面に掲げられた額には，使節がどこから派遣されたかが記されている。

大坂に到着した［ウ］の使節は，1609 年以来支配を受ける［エ］藩の役人に先導され，東海道などを通って江戸に向かった。

① ウ ― 清　　　　エ ― 対　馬
② ウ ― 清　　　　エ ― 薩　摩
③ ウ ― 朝　鮮　　エ ― 福　岡
④ ウ ― 朝　鮮　　エ ― 対　馬
⑤ ウ ― 琉　球　　エ ― 薩　摩
⑥ ウ ― 琉　球　　エ ― 福　岡

問４　内藤さんは，大塩平八郎らが大坂で蜂起した事件（大塩の乱）に着目した。大塩は蜂起に先立って，自らの考えを広く知らせる文書を大坂近郊の村々などへ配っていた。内藤さんは，この文書に見える大塩の主張の一部を**メモ３**にまとめた。**メモ３**の内容や事件の経過・背景について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 28

メモ３

・現在，米の値段がますます高くなっている。
・大坂町奉行やその部下の役人らが自分勝手な政治を行い，江戸へは廻米を行うのに，「天子」が所在する京都へは廻米をしていない。また，大坂にごくわずかな米を買いに来た者も捕まえている。
・このたび，志のある者らと申し合わせて，民衆を苦しめている役人たちやぜいたくをしている大坂の金持ちの町人らを成敗する。

① 大塩の乱が起きた理由の一つは米価の高騰で，それは浅間山の大噴火と関係があった。
② 大塩平八郎は，大坂町奉行らが将軍のいる場所に廻米をしなかったことを批判している。
③ 飢饉の際に，各地から大坂に持ち込まれた米の一部が，他の都市に輸送されることがあった。
④ 大塩平八郎は，飢饉などによって苦しむ貧民を救済するため，将軍を討つことを目的として蜂起した。

問５　内藤さんは，大塩の乱について調べるなかで，大塩平八郎が陽明学者であることを知った。そこで，陽明学に関して調査を進め，ノートに書き出した。その内容を記した次の文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

あ　陽明学では，知識と行為を一体のものとする知行合一説などから，実践が重視された。

い　陽明学では，日本古来の精神に立ち戻ることが重視され，復古神道などが説かれた。

う　陽明学者である熊沢蕃山は，幕政批判とも捉えられるような内容を含む『大学或問』を著し，処罰された。

え　陽明学者である熊沢蕃山は，モリソン号事件の対応など，幕府の対外政策を批判した『慎機論』を著し，処罰された。

①　**あ・う**　　②　**あ・え**　　③　**い・う**　　④　**い・え**

第 5 講　2025年度 試作問題 第 5 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 5 問 (15)	1	25	2	3
	2	26	4	3
	3	27	5	3
	4	28	3	3
	5	29	1	3

第６講　2025年度 試作問題 第6問

第６問　レイさんは，日本史探究の授業で地域の資料を通して日本の近現代史を学び，関東地方のα市の郷土博物館を訪ねてみた。その郷土博物館での展示や解説などに関連する後の問い（**問１～５**）に答えよ。（資料は，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

問１　レイさんが「明治維新」の展示室に入ると，出征兵士の手紙が展示され，手紙の要旨を記した**パネル１**とその**解説文１**が置かれていた。**パネル１**と**解説文１**に関連して述べた文として**誤っているもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。

30

パネル１

九州の延岡より一里先にて八月十五日戦い，ついに私も負傷いたし，八月二十日大阪府の陸軍臨時病院十番舎に入り，養生致し居り候。追々宜しきようにも御座候あいだ，決してご心配下さるまじく候。

解説文１

この手紙は，西南戦争の際に，東京の歩兵第一連隊に所属した農家の青年が，現在のα市にある故郷の実家に送ったものであり，封筒には切手が貼られ消印が押されている。なお，西南戦争を最後に士族反乱は収まった。

① 西南戦争には，士族・平民の区別なく徴兵された軍隊が政府軍として投入された。

② α市の郷土博物館は，「明治維新」の範囲を廃藩置県までと考えていることが分かる。

③ 戦地や入院先からの兵士の手紙は，飛脚に代わって成立した官営の郵便制度により兵士の家に届けられた。

④ α市の郷土博物館は，大久保利通の暗殺事件を「士族反乱」と考えていないことが分かる。

問２　現在のα市は，1889 年の町村制施行でできたα町と周辺の村々が合併して生まれた。レイさんは，これらの町村の財政で，1920 年代半ばまで教育費が最も高い割合を占め，おおむね増加し続けていたことに関心を持った。町村制施行から 1920 年代半ばまでの間に町村の教育費が増加した理由と考えられる文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 [31]

① 義務教育の就学率が上昇し，その期間が６年間に延長された。
② 学校教育法に基づき，各町村に新制中学校が設立された。
③ 大学令が制定され，私立の大学の設置が認められた。
④ 忠君愛国を説く教育勅語が発布された。

問３　レイさんは，α市でも 1918 年に米騒動が起きたことを知った。そこでレイさんが博物館の学芸員に尋ねたところ，植民地を除く日本国内(内地)での米の供給量を示した**表**を渡された。**表**から読み取れる内容やこの米騒動について述べた後の文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 [32]

表　内地における米供給量の変化　　　　　　　　　　　　　　　（単位：万石）

年度	前年度持越量	内地米産出量	植民地からの移入量	外国からの輸入量	総供給量
1914	299	5,026	184	247	5,756
1915	585	5,701	257	52	6,594
1916	624	5,592	214	29	6,459
1917	581	5,845	198	52	6,677
1918	447	5,457	287	366	6,558
1919	236	5,470	407	543	6,656
1920	416	6,082	232	75	6,805
1921	551	6,321	394	82	7,347
1922	816	5,518	388	379	7,101
1923	731	6,069	459	162	7,421

（『米穀要覧』より作成）

（注）総供給量は，前年度持越量，内地米産出量，植民地からの移入量，外国からの輸入量の合計である。四捨五入のため，必ずしも合計が総供給量と一致しない。

あ　1914 年度よりも 1923 年度の総供給量が増加したのは，植民地からの移入量が増えたことが最大の要因である。

い　1918 年度は，前年度より内地米産出量が減少したが，植民地からの移入量と外国からの輸入量の合計が，前年度のそれの 2 倍以上に増えた。

う　大戦景気により工業が発展し，工業労働者数が増えたために米の購買層が増加したことが，米騒動の要因の一つである。

え　山東出兵を見越した米の投機や買い占めにより，米価が高騰したことが，米騒動の要因の一つである。

① あ・う　　② あ・え　　③ い・う　　④ い・え

問４　第二次世界大戦直後の写真である**パネル２**と，**解説文２**についてのレイさんの疑問**あ・い**を検証したい。**あ・い**と，それぞれについて検証するために最も適当と考えられる方法W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 33

パネル２

（National Archives photo no.111-SC-215790）

解説文２

α市内を撮影した写真。背景には戦争で焼けたビルが見える。中央は占領軍の憲兵。丸太を運んでいる様子もうかがわれる。

疑　問

あ　向かって右端の人は日本の警察官で，占領軍の憲兵と協力して交通整理をしている。二人が同時にこれに従事しているのはなぜだろうか。

い　向かって左端の人は運搬に従事している。どうしてこのような手段で，なぜ丸太を運んでいるのだろうか。

最も適当と考えられる方法

W　マッカーサーを中心として実施された統治のあり方を，α市の実態に即して具体的に調べてみる。

X　日本の防衛に寄与するとされた条約に基づく，日米行政協定の実施のあり方を，α市の実態に即して具体的に調べてみる。

Y　当時，道路の舗装がどの程度行われていたか，α市とその周辺で公職追放がどの程度行われたかを調べてみる。

Z　当時，トラックなどの車両がどの程度使用されていたか，α市とその周辺の空襲による被害はどの程度だったかを調べてみる。

① あ ― W　い ― Y　　② あ ― W　い ― Z
③ あ ― X　い ― Y　　④ あ ― X　い ― Z

問５　レイさんは博物館でα市の産業史の展示を見た。その後，図書館に行き，書籍と展示のメモを見ながら，三つの時期について，世界経済と国内産業の状況がα市に及ぼした影響を**模式図**にまとめてみた。空欄［　ア　］・［　イ　］に入る文**あ**～**う**，空欄［　ウ　］に入る文X・Yの組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［34］

模式図

	世界経済と国内産業の状況		α市の出来事
1900年代	ア	➡	生産された物資を貿易港まで運ぶ鉄道が開通した。
1930年代	恐慌でアメリカの消費が落ち込み，日本の輸出産品にも影響が出た。	➡	ウ
1980年代	イ	➡	絹織物工場の場所が，別の製品の工場として利用された。

ア・イに入る文

あ　新興財閥が重化学工業に進出し，国内での生産や流通に影響が出た。

い　電気・電子製品の輸出が伸び，国内での生産や流通に影響が出た。

う　外貨獲得に有効な生糸の輸出が伸び，国内での生産や流通に影響が出た。

ウに入る文

X　傾斜生産方式により，資源・資金が配分された。

Y　生糸の需要が減り，繭の価格が下落した。

① ア―あ　イ―い　ウ―X
② ア―あ　イ―う　ウ―Y
③ ア―い　イ―う　ウ―X
④ ア―い　イ―あ　ウ―Y
⑤ ア―う　イ―あ　ウ―X
⑥ ア―う　イ―い　ウ―Y

第６講　2025年度 試作問題 第６問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第６問 (15)	1	30	2	3
	2	31	1	3
	3	32	3	3
	4	33	2	3
	5	34	6	3

[写真提供元]
TNM Image Archives，福井県立歴史博物館，奈良文化財研究所，CalBase，国立国会図書館，大阪歴史博物館，毎日新聞社，National Archives photo no.111-SC-215790

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。